

めじろむつみクラブ（MMC）会報

【第23号】 2012年（平成24年）4月29日発行

特定非営利活動法人（NPO）
めじろむつみクラブ（MMC）事務局
住所：八王子市めじろ台2-37-12
tel：080-1038-6875
<http://www.hachioji-mmc.com/>

春爛漫の候、皆様益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。
突如として東日本を襲った大震災も早や一年を過ぎ、全国民の一日も早い復興の願いも、多くのガレキを見る限り、道遠い感じがします。
日本全体が心からの支え合いと強い励ましを長く持ち続ける事こそ、大切だと思います。



さてNPO法人MMCは高齢者同士が支え合う団体として発足して、今年10年目を迎える事ができました。高齢化が著しく進行する中、皆様から沢山の作業依頼を頂きました。また広報活動は会報の発行、ホームページの更新、各種会合への参加により知名度を高めてきました。

ここに改めて、温かいご支援ご協力を頂いた皆様に厚く御礼を申し上げます。
新年度も初心に帰り、高齢者や地域の皆様のご期待とご要望にお応え致したいと存じます。
どうぞよろしくお願い申し上げます。

（理事長 高橋光男）

1. 23年度作業の状況

（1）生活支援事業

23年度作業件数は107件（前年度は113件）、金額では年初計画の117%と目標を突破しました。
昨年は、東日本大震災の影響で、再度地震が襲った場合倒壊の恐れのある大谷石積み塀の補強や、取り壊して生け垣にする作業、一部取り壊してフェンスを設置（右下写真）、灯籠の復旧作業も行いました。また、秋の台風で傾いた植木の復旧や、切断撤去作業も実施しました。
電球の交換、インターホンの修理、水道蛇口の水漏れ修理など小規模作業も数多く行いました。

（2）地域交流事業

1）有償作業

作業箇所は延べ19件（前年度は27件）です。
金額面では年初計画の62%でした。今回も各町会を通しての空地の草刈処分、会館広場のチップ敷き均し、倉庫扉設置、不在地主からの植木剪定作業などです。



2）イベント

10月にはコンサート、11月中旬に「趣味の作品展」、12月初旬に落語公演、3月中旬にはMMCにとって初めての時事問題講演会をいずれも好評のうちに実施しました。



2. 23年度の広報活動

- ・2月下旬、第2回八王子NPO会議で（八王子には全部で200以上のNPO組織があります）3組織の事例発表がありましたが、その中の一つとして画像を映し出してMMCの活動状況を発表しました。

・ 3月中旬には市協働推進課主催の「セカンドライフ講座」で、今後地域活動を目指す人達を対象に、事例発表を行いました。(右写真)



・ 3月下旬には八王子市民活動協議会、八王子市、市民実行委員による第11回「お父さんお帰りなさいパーティー」(定年退職後の第2の活動を目指す人達対象)で団体紹介ブースを与えていただき、会の紹介をしました。(右下写真)



・ 八王子市の組織内シンクタンク…八王子市都市政策研究所から取材を受け、「より豊かな高齢社会を目指して～八王子の未来を考える～」の報告書に我々の活動状況が記載されました。
 ・ 会報 20, 21, 22 号を発行し、ホームページにも掲載しました。

3. MMC時事講演会 「急台頭する中国と日中間系」 開催

日時：3月18日(日) 13:30～15:30

場所：めじろ台第一会館

講師：茅原郁生氏(拓殖大学名誉教授)

会費：300円

我が国の安全保障の観点から中国の軍事力強化をどう見ていくかが講演内容。

* 転換期を迎える世界とアジア

* 中国の転換期・・・光輝く側面と不安定さを増す陰の側面の狭間で。

* 中国における軍事力強化の動向

* 中国の軍事力の実態

* アジア安全保障環境の中国の影響

以上の4つのテーマを具体的な数字をあげての講話だった。では中国とどう向き合うのか。

日本市場での中国製品のシェア、例えば下着類などは90%を超えている。

日本の対中貿易黒字は120億ドルに及ぶ。日中経済は相互依存の深い関係にある。

嫌中観が急増する中での対応の仕方は

① 国を世界に目を向けるよう国際協調路線へ誘導していく。

② 突発する危機ヘッジとして日米安保態勢への依存。

③ 外交関係をうまくやっていく。オーストラリア、インド、場合によってはロシアと連携して日米安保を補強する新たな地域の枠組みをつくること。

講師自らの考え方を率直に、かつ歯切れよく話され、大変有意義な内容でした。

特定の人に関心を持つテーマでもあったせいか入場者は41名でした。

講座開催事業担当



4. 新会員の紹介

23年度入会の 小池秀雄さん の紹介掲載を漏らしてしまいました。申し訳ございませんでした。

24年度に入り 木藤 宏、佐藤喜美代、平田登喜子、大濱泰一さんが入会されました。

会員総数は166名になりました(4月20日現在)。